

No.39

線は、定規（じょうぎ）を使って 引きます。

3年 組 番 名前()

たし算やひき算のひっ算は、（くらい）をそろえて、計算します。

- ① 570 - 298 ② 323 - 155 ③ 865 - 307

	5	7	0
-	2	9	8
<hr/>			
	2	7	2

	3	2	3
-	1	5	5
<hr/>			
	1	6	8

	8	6	5
-	3	0	7
<hr/>			
	5	5	8

- ④ 572 - 188 ⑤ 753 - 260 ⑥ 415 - 47

	5	7	2
-	1	8	8
<hr/>			
	3	8	4

	7	5	3
-	2	6	0
<hr/>			
	4	9	3

	4	1	5
-		4	7
<hr/>			
	3	6	8

① 4時50分から30分後の時こくは、

5時20分

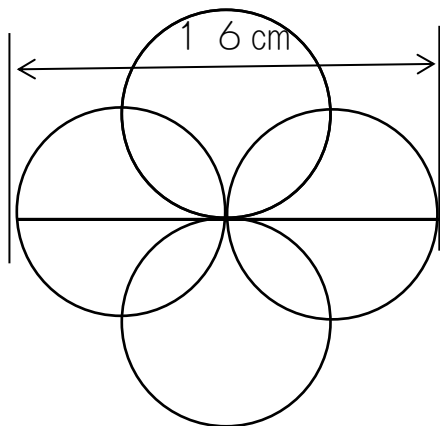
② 8時45分から40分後の時こくは、

9時25分

③ 7時30分から50分前の時こくは、

6時40分

下の図は、4つとも同じ大きさの円です。1つの円の半径と直径を計算で求めましょう。



(半径)

$$16 \div 4 = 4$$

答え (4 cm)

(直径)

$$4 \times 2 = 8$$

または、 $16 \div 2 = 8$

答え (8 cm)

No.40

たし算やひき算のひっ算は、くらいをそろえて、計算します。

3年 組 番 名前()

線は、(じょうぎ)を使って 引きます。

- ① 420 - 145 ② 636 - 450 ③ 878 - 509

	4	2	0
-	1	4	5
<hr/>			
	2	7	5

	6	3	6
-	4	5	0
<hr/>			
	1	8	6

	8	7	8
-	5	0	9
<hr/>			
	3	6	9

- ④ 645 - 176 ⑤ 505 - 297 ⑥ 852 - 75

	6	4	5
-	1	7	6
<hr/>			
	4	6	9

	5	0	5
-	2	9	7
<hr/>			
	2	0	8

	8	5	2
-		7	5
<hr/>			
	7	7	7

① 6時50分から40分後の時こくは、

7時30分

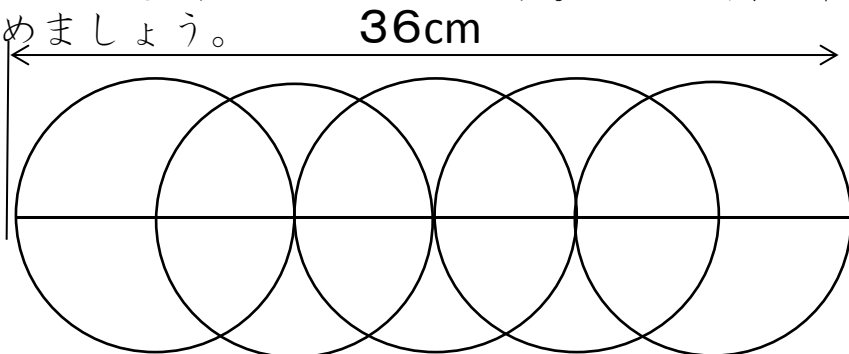
② 10時15分から50分後の時こくは、

11時5分

③ 8時20分から40分前の時こくは、

7時40分

下の図は、5つとも同じ大きさの円です。1つの円の半径と直径を計算で求めましょう。



(半径)

$$36 \div 6 = 6$$

答え (6 cm)

(直径)

$$6 \times 2 = 12$$

または、 $36 \div 3 = 12$

答え (12 cm)